

2024年(令和6年)3月15日 金曜日

(4)

綾部の渋谷組

由良川小に遊具寄贈

綾部市の土木建築業・渋谷組(濱谷良作社長)が由良川小に遊具を寄贈し、同小で7日、贈呈式があった。

同社は近隣の桑飼地区で、由良川に堆積した土砂を取り除き洪水を防ぐための工事に従事。地域で仕事をした縁に感謝し、地域貢献をしたいと同小に打診

していた。

同社が寄贈する遊具

は、アスレチック平均台。平均台は体力やバランス感覚を鍛えるだけでなく、運動神経や集中力を高める効果が

あり、楽しく遊びながら健康的な成長を促すことができる。4月に施工する遊具の市価はおよそ30万円で、同小の要望に沿うものを購入した。

これまでにも、岡田小など地元小学校へ備品などを寄贈してきた同社の濱谷社長は、「工事のご縁が地域貢献に繋がり、役に立てていただければとても嬉しいです。建設業は若い手が減少しており、人材不足。将来の担い手となってくれる子どもたちの教育に貢献して

いきたい」と笑顔を見せた。

贈呈式で目録を手渡した同社の現場責任者である狩川敏利さん(40)は、「建設業はとにかく人手不足。こう

した縁をきっかけに、土木業界に興味を持つてもらつて将来一緒に働いてくれる子どもが増えるとうれしいです」と期待を寄せていた。



感謝状を手にする狩川さん